



No. 89

2025年(令和7年)
12月1日発行

題字：真鶴中学校3年
上田 愛佳莉さん



神奈川県真鶴町議会

〒259-0202 神奈川県足柄下郡真鶴町岩244-1
電話0465-68-1131(代)
gik_gikai@town.manazuru.kanagawa.jp

発行/真鶴町議会
編集/議会広報特別委員会

ご意見・ご感想をお寄せください



C 目次 Contents

第3回議会だより題字募集	2P
議員紹介	4P
9月定例会	6P

特 集

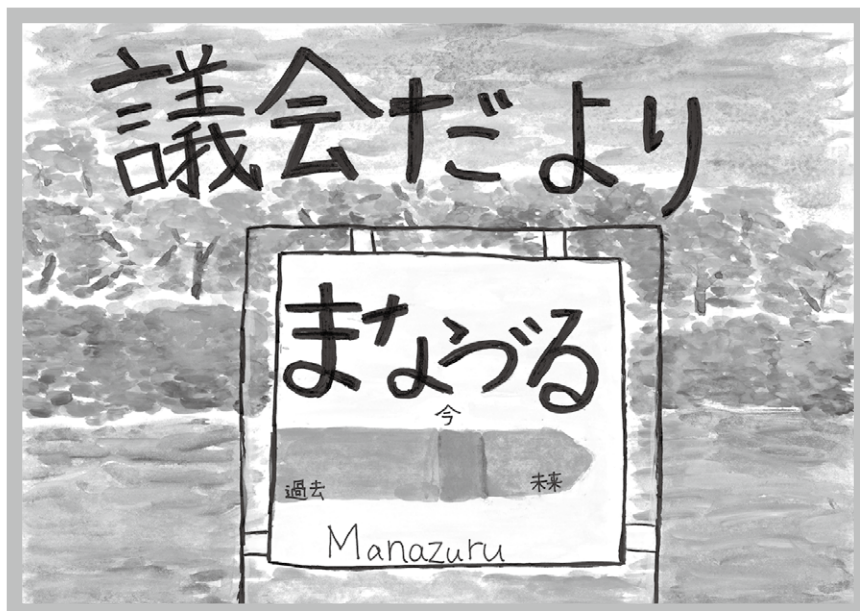
特 集

第3回 議会だよりの題字募集

入賞作品紹介

真鶴町議会 議長賞

真鶴町立真鶴中学校3年

上田 うえだ 愛佳莉さん あかり

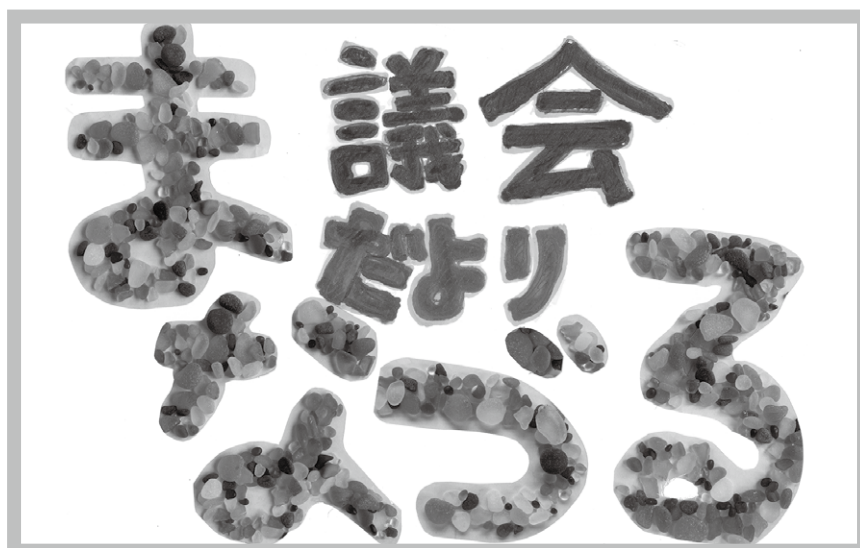
真鶴町議会 副議長賞

真鶴町立まなづる小学校5年

竹内 たけうち 夢花さん ゆは

真鶴町議会 委員長賞

真鶴町立真鶴中学校2年

平井 ひらい 龍真さん たつま

特 集

特 集

真鶴町議会 副委員長賞

真鶴町立真鶴中学校1年

高橋 たかはし 美羽 みうさん



真鶴町議会 委員会賞

真鶴町立まなづる小学校5年

松永 まつなが 優 ゆうさん



真鶴町議会 委員会賞

真鶴町立まなづる小学校1年

鷺山 さげやま 蘭 らんさん



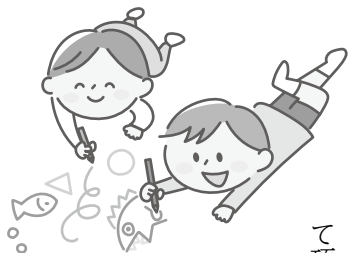
恒例になりつつある議会だよりの題字募集には、小中学校の皆様から多くの作品が届きました。ありがとうございます。

小学生から36作品、中学生から48作品、合計84作品です。

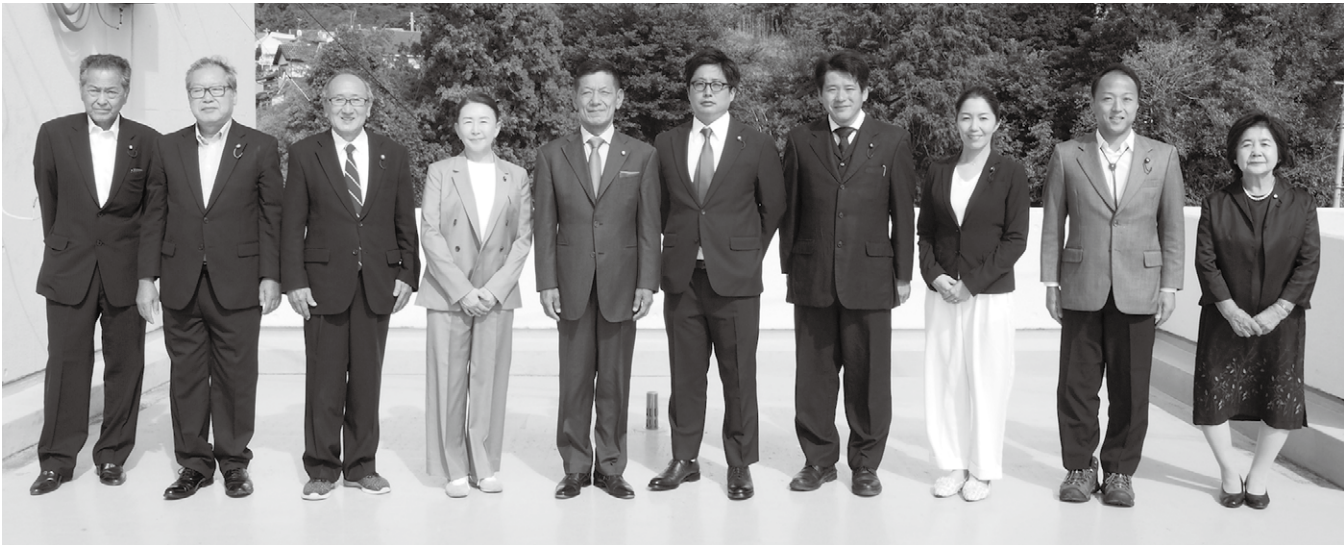
議会だよりを担当している広報・広聴特別委員会において、名前を隠し各委員が投票し、厳正に選ばせていただきました。

どれも個性的で素晴らしく、これまでの賞の数では納まらず、新たな賞を作り6作品としました。受賞された皆様おめでとうございます。受賞された方には、賞状と粗品を贈呈いたします。

また、本号より上位4作品を題字として使わせて頂きます。



町議会議員紹介



町議会議員紹介

町議会議員紹介

9月の改選を経て、議会議員の顔ぶれが変わりました。

(写真右から)

齋藤 伸子

・日本共産党・無職(1)

木村 勇

・無所属・福祉職員(2)

堀 杏奈

・無所属・自営業(1)

村田 知章

・無所属・フリーライター(4)

加藤 龍 □

・無所属・自営業(2)

天野 雅樹 ☆

・無所属・自営業(3)

山崎 佳奈

・無所属・歯科医師(2)

青木 健

・無所属・農業(3)

田中 俊一

・公明党・団体役員(4)

海野 弘幸

・無所属・石材業(6)

令和7年10月7日撮影

※○内は当選回数

真鶴町議会委員会等構成表

議席		氏名(順不同)	議会運営委員会	常任委員会	特別委員会		監査委員	湯真衛生組合 議会議員
				総務経済常任委員会	※湯真広域行政推進協議会 広域行政特別委員会	議会広報・広聴特別委員会		
1		齋藤 伸子		○		○		
2		木村 勇		○		○		
3		堀 杏奈		○	○	●		
4		村田 知章	●	○				
5		山崎 佳奈	○	●	○	◎		
6	□	加藤 龍		○		○		○
7	☆	天野 雅樹		○				○
8		青木 健	○	◎	○			
9		田中 俊一	◎	○	●			○
10		海野 弘幸	○	○	◎			○

(5)

(10)

(5)

(5)

(0)

(4)

☆=議長 □=副議長 ◎=委員長 ●=副委員長 ○=委員

町議会議員紹介



議長就任のあいさつ

天野 雅樹 議員

10月7日に開催されました臨時議会において、第45代議長に就任いたしました。

町は現在、水道料金改定・小中一貫義務教育学校の新校舎建設・公共施設の統廃合・美術館の休館問題・地域公共交通の改善・各施設の指定管理事業・空き家対策など、多岐にわたる課題が山積しています。

議会の広聴機能を充実させ、広く町民の皆さまの声を町政にしっかり反映させるべく議会運営を行っていく所存です。改選した同僚議員の皆さまと、闊達で品格のある有意義な議論を行なえる議会の環境づくりに努め、町の発展のために全力を尽くす覚悟です。町民の皆さまにおかれましては、今後とも議会に対し、より一層のご支援とご理解を賜りますようお願い申し上げまして、議長就任の挨拶とさせていただきます。



副議長就任のあいさつ

加藤 龍 議員

この度、副議長に就任いたしました。議員生活も二期目がスタートしたばかりでこの重責をお預かりすることとなり、身が引き締まる思いです。経験が浅い故、正直に申し上げまして、自分自身の中で「副議長かくあるべき」というあるべき姿の輪郭もまだまだ曖昧です。しかしながら、重責であることは明白であり、真鶴町議会の名に、それ以前に真鶴町の名前に恥じぬように、山積した課題に対し、充実した議論を行い、円滑な議会運営ができるよう、天野議長を全力でサポートして参ります。

「真鶴町は変わらないことを選んだ町」という言葉を、最近よく耳にします。しかしながら、私がこの町に住む二十余年でも、町並みは昔ほど激しくはないですが少しずつ変わっています。出会った時には幼稚園児、保育園児だった方々の成人式にも来賓として参加させていただき、立派になった姿に感無量の思いでした。町も、人も、時の流れとともに自然と変わっていきます。となれば、町民の代表であり、町のことを話し合う議会も変わるはずです。慣例に縛られず、町にとっていい議会とは何か、町政が真鶴町の皆様にとって少しでも身近に、関心を持っていただけるように任期の間に突き詰めて考えていき、何を大事にし、そのために何を变えず、変えないために何を变えるか。真剣に考え、議論し、実行していく所存です。それにあたり、町民の皆様のご指導、ご協力をお願い申し上げ、就任の挨拶といたします。

本会議報告

「本会議報告 9 定例会」

陳情「豪雨災害による上
下水道破損復旧に関する
陳情書」

委員長報告

海野（総務経済常任委員
会） 継続審査案件とし
て審議を重ね、8月13日
に開催しました会議で結
論を出しました。

全委員10名で慎重審議の
結果、採択5名、趣旨了
承4名よって、採択すべ
きものと決定しました。

委員長報告への質疑なし、
討論なし。賛成多数で採
択しました。

同意案件を一括議題とし
ました。

固定資産評価審査委員会 委員に青木博氏を再任

教育委員会委員に岡田和 恵氏を再任

農業委員会委員に鈴木美 瑠氏を任命

町長 いずれも適任と判
断しています。
所定の手続きを経て議会

は同意しました。

財産の処分について（町
有土地・建物売却事業）
※真崎荘の売却」につい
て

財務課長 入札説明書に 記載の「公序良俗に反す る使用の禁止（5年）」は、 期限を区切る趣旨ではな いと整理しました。

実地調査条項は暴排法等
の枠組みで対応可能と判
断し、契約からは除外し
ています。

契約方式は一般競争入
札、金額は3000万円、
相手方はロイヤルコーポ
レーション株式会社（代
表取締役：木島博）です。

黒岩 3000万円とい
う巨額財源の使用目的が
明確ではなく、財政の補
填だけでは済まされませ
ん。公有資産売却の将来
像も示されておらず、ゆ
めクラブの方々が利用
し、丁寧に掃除をしなが
ら守ってきた経緯もあり
ます。なぜ売却しなければ
ならないか、売却の目

反対討論

黒岩 3000万円とい
う巨額財源の使用目的が
明確ではなく、財政の補
填だけでは済まされませ
ん。公有資産売却の将来
像も示されておらず、ゆ
めクラブの方々が利用
し、丁寧に掃除をしなが
ら守ってきた経緯もあり
ます。なぜ売却しなければ
ならないか、売却の目

的は何かなどを明確にし、
町民によく説明して合意
と納得を得ながら慎重に
進めるべきと考えます。

要見込み等です。
質疑を経て、全員賛成
と納得を得ながら慎重に
進めるべきと考えます。

採決の結果、賛成多数で
可決。

真鶴町職員の育児休業等
に関する条例及び真鶴町
職員の勤務時間及び休暇
等に関する条例の一部を
改正する条例の制定につ
いて

全員賛成で原案通り可決

令和7年度真鶴町一般会
計補正予算（第2号）
一般会計補正は3億11
43万6000円を追加
し、総額45億317万7
000円とするものです。

地方交付税の増、繰越金、
基金の繰入見直し、国・
県補助金の整理を反映し
ています。

財務課長 主な事業は、
災害時の衛星通信導入、
小学校プール循環設備の
漏水調査、空き家バンク
関連の情報整備、地域福
祉システムの更新、新型
コロナ定期接種費用の所

特別会計（国保・介護・
後期高齢者・下水道）に
ついても所要の補正を計
上しています。

令和7年度真鶴町国民健
康保険事業特別会計（事
業勘定）
歳入歳出の総額に293
1万1000円を追加し、
総額9億5059万50
00円とするものです。

令和7年度真鶴町国民健
康保険事業特別会計（施
設勘定）
歳入歳出の総額に142
万7000円を追加し、
総額を9446万800
0円とするものです。

令和7年度真鶴町介護保
険事業特別会計補正予算
（第1号）
予算の総額に5665万
5000円を追加し、予
算の総額を10億4891
万9000円とするも
ので、介護サービス事
業は、歳入歳出それ
ぞれ12万7000円を
追加し、予算の総額を
545万2000円とす

令和7年度真鶴町後期高
齢者医療特別会計補正予
算（第1号）
歳入歳出の総額に503
万8000円を追加し、予
算の総額を1億8388
万円とするものです。

令和7年度真鶴町下水道
事業会計補正予算（第1
号）
現予算に収益的支
出、下水道事業費用に
537万9000円を
追加し、資本的収入に
261万6000円を
追加し、資本的支出に
261万4000円を追
加するものです。いず
れの補正予算案も所定
の審議・採決を経て可決。

令和6年度真鶴町一般会
計、特別会計決算（国保・
介護・後期高齢者・上下
水道）の認定7件につ
いて、監査委員の審査に
付し、その意見につ
いて認定

令和6年度決算に基づく
「健全化判断比率」「公営
企業資金不足比率」につ
いて監査委員の意見は適
正です。

発議「真鶴町議会議員定
数および議員報酬等調査
特別委員会廃止に関する
決議」
提出者・天野（議会運営
委員長） 現任期中の当
該特別委員会の調査を終
了したため、提案します。
質疑、討論なし。採決。
起立全員で原案可決。
これにより同特別委員会
は廃止されました。

いずれの決算も所定の審
議・採決を経て認定。

議員定数および議員報酬
等調査特別委員会の調査
報告

委員長報告

加藤委員長 報酬制度
（十分報酬制、期末手当、
政務調査費の是非）は意
見が分かれ、集約に至り
ませんでした。議員定数
の見直しについては、周
知期間や住民意向把握
（アンケート等）の必要性
を確認しました。

結論は、現在の議員の任
期までに意見をまとめる
ことはできないと判断し、
調査終了としました。

発議「真鶴町議会議員定
数および議員報酬等調査
特別委員会廃止に関する
決議」
提出者・天野（議会運営
委員長） 現任期中の当
該特別委員会の調査を終
了したため、提案します。
質疑、討論なし。採決。
起立全員で原案可決。
これにより同特別委員会
は廃止されました。

令和6年度決算に基づく
「健全化判断比率」「公営
企業資金不足比率」につ
いて監査委員の意見は適
正です。

令和6年度決算に基づく
「健全化判断比率」「公営
企業資金不足比率」につ
いて監査委員の意見は適
正です。

令和6年度決算に基づく
「健全化判断比率」「公営
企業資金不足比率」につ
いて監査委員の意見は適
正です。

審議結果

令和7年 9月定例会 審議結果

会期：8月20日～9月4日

議案番号	議 案	概 要	採決者数	賛成	反対	議決結果	山崎佳奈	加藤 龍	村田知章	黒岩範子	天野雅樹	高橋 敦	海野弘幸	青木 健	岩本克美	田中俊一
同意第2号	真鶴町固定資産評価審査委員会委員の選任について	任期満了に伴う固定資産評価審査委員会委員の再任に同意するもの	9	9	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第3号	教育委員会委員の任命について	任期満了に伴う教育委員会委員の再任に同意するもの	9	9	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
同意第4号	真鶴町農業委員会委員の任命について	欠員が生じている農業委員会委員の任命に同意するもの	9	9	0	同	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第38号	財産の処分について(町有土地・建物売却事業)	町有土地及び建物の売買契約を締結したもの	9	6	3	可	○	○	×	×	×	○	○	○	○	○
議案第39号	真鶴町職員の育児休業等に関する条例及び真鶴町職員の勤務時間及び休暇等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	育児期間の多様化関係及び育児に係る両立支援制度を利用しやすい勤務環境を整備するもの	9	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第40号	令和7年度真鶴町一般会計補正予算(第2号)	予算から3億1,143万6千円を追加するほか地方債を定めるもの	9	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第41号	令和7年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)補正予算(第1号)	予算から2,931万1千円を増額するもの	9	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第42号	令和7年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(施設勘定)補正予算(第1号)	予算から142万7千円を増額するもの	9	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第43号	令和7年度真鶴町介護保険事業特別会計補正予算(第1号)	保険事業勘定に5,665万5千円を、介護サービス事業勘定に12万7千円を増額するもの	9	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第44号	令和7年度真鶴町後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)	予算から530万8千円を増額するもの	9	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第45号	令和7年度真鶴町下水道事業会計補正予算(第1号)	収益的支出を537万9千円を追加し、資本的収入及び支出をそれぞれ261万4千円増額するもの	9	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第1号	決算の認定について(令和6年度真鶴町一般会計決算)	決算の認定を求めるもの	9	8	1	認	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
認定第2号	決算の認定について(令和6年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(事業勘定)決算)	決算の認定を求めるもの	9	9	0	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第3号	決算の認定について(令和6年度真鶴町国民健康保険事業特別会計(施設勘定)決算)	決算の認定を求めるもの	9	9	0	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第4号	決算の認定について(令和6年度真鶴町介護保険事業特別会計決算)	決算の認定を求めるもの	9	9	0	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第5号	決算の認定について(令和6年度真鶴町後期高齢者医療特別会計決算)	決算の認定を求めるもの	9	8	1	認	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○
認定第6号	令和6年度真鶴町水道事業会計建設改良積立金の目的外使用及び決算の認定について(令和6年度真鶴町水道事業会計決算)	建設改良積立金の目的外使用及び決算の認定を求めるもの	9	9	0	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
認定第7号	決算の認定について(令和6年度真鶴町下水道事業会計決算)	決算の認定を求めるもの	9	9	0	認	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
発委第2号	真鶴町議会議員定数および議員報酬等調査特別委員会廃止に関する決議	議員定数及び議員報酬等調査特別委員会を廃止するもの	9	9	0	可	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長は採決に加わりません

【採決結果】○＝賛成 ×＝反対 退＝退席 欠＝欠席(遅刻・早退を含む) 除＝除斥

【議決結果】可＝可決 承＝承認 許＝許可 認＝認定 同＝同意 否＝否決 採＝採択 趣＝趣旨了承 不＝不採択



たけし 健 議員

動画はこちら！
あおき 青木

中川一政美術館の運営について

問 中川一政美術館は現在、大規模改修で休館しております。その理由の説明を伺います。

答 町長 理由は2つ。第1にお林展望公園や内袋観音等周辺施設と美術館の一体的な活用による費用の外部化とその可能性を探りたい考えです。

第2に工事には、過疎対策事業債を活用することになりますが、起債をすれば将来的な転用に制限が生じ、公民連携による費用の外部化の可能性の幅を狭める恐れがあるためです。

問 工事を理由に休館を認めた審議会委員に対してその後の説明をされておりますか。

答 教育長 6月の美術館運営審議会での説明

を行いました。突然の説明に、工事中止に対しては、難色を示した委員が多かったと認識しています。「議会の議決を経た工事を審議会の承認を得ずに止めるのは問題である。」と発言する委員もいました。こうした発言を受けて、8月に実施した美術館運営審議会では、美術館の名称変更や美術館の再開についてなど、町の方針を含む全般的な質疑が中心となりました。

工事中止に関するものについては、委員の方から突然の中止の理由を聞きたいという趣旨の質問がありました。それに対して町長からは財政面で切羽詰まっている旨の回答がありました。

問 町から（中川家）遺族に作品の約半数が全件を返却するとの申し出の判断はいつ誰がしたのか伺います。

答 町長 昨年10月から、教育委員会との意見交換で、収蔵庫が限界で美術館の経営ができないという話があり、収蔵品の修復も必要となり財政

的にも維持できない状況です。作品に責任を持つてお預かりする能力が町にはなく、もう返却することも考えなければ、という議論をしてきました。町民に益を感じてもらえるように美術館を使うべきだと考えておりますが、様々な企画展をしようにも中川一政作品しか展示できない覚書があります。こうした町の状況や町の考え、美術館の収蔵庫の状況なども説明しながら昨年12月に申し出を行いました。

美術館が何らかの事情で遺族に作品を返却することができるとあるのか伺います。

答 町長 基本的には所有権は町にあるが、著作権等は中川先生にあり、その権利は遺族が三者にわかれて持っているという格好です。作品を無断で処分、売買や破棄はできないと考えています。

他、ゴミ出しの可燃ゴミ等やゴミステーションについても質問しました。

一般的にも維持できない状況です。作品に責任を持つてお預かりする能力が町にはなく、もう返却することも考えなければ、という議論をしてきました。町民に益を感じてもらえるように美術館を使うべきだと考えておりますが、様々な企画展をしようにも中川一政作品しか展示できない覚書があります。こうした町の状況や町の考え、美術館の収蔵庫の状況なども説明しながら昨年12月に申し出を行いました。

一般質問



ともあき 村田 知章 議員

動画はこちら！
むらた 村田

マダニ対策は！

問 神奈川県西部にもマダニが媒介するSFTSが発生しました。致死率は27%です。我が家の犬も散歩中にマダニを何匹もくっつけてきました。警戒レベルを上げる必要があると考えます。町の対策を伺います。

答 町長 予防対策として情報発信・周知を行います。また患者発生時の対応として町内医療機関と共有し、適切な診療と治療をしていただけるように努めています。

問 ポスターやチラシなどで対策を呼び掛けることは考えていますか。

答 町長 町内でもマダニにかまれて体調を崩された方がいます。ご懸念はもっともです。注意喚起を図ってまいります。

職員にも猛暑対策を！

問 一昔前の猛暑とは比べ物にならないぐらいの過酷な労働条件となっています。

答 町長 今年6月に労働安全衛生規則の改正がありました。熱中症の生ずる恐れのある作業を行う際に事業者の対応を義務を示されました。作業を止める基準は明示されていません。

問 炎天下でも作業をせざるを得ない場合に、暑さ手当の導入をする企業が増えています。

答 町長 暑さ手当は現時点では考えていません。空調服等の貸与や購入補助を検討しています。

問 熱中症対策として、フレキシブルタイムの導入は考えていますでしょうか。私はお墓掃除

のアルバイトをしています。去年から夏場は早朝5時から作業を始めて午前中に終わらせるスタイルの労働時間にしました。作業効率も良くなり、過酷な疲労を回避できました。労働時間を柔軟に設定できるような対応も必要な時代になってきたと思います。

答 総務防災課長 現時点では導入していませんが、導入に向けた検討を進めています。





動画は
こちら！
やまざき
山崎



か な
佳奈 議員

社会教育機関である図書館の役割と機能について

図書館は貸し出しとともに出版物を収集・保管し様々なサービスを通じてすべての人々に提供する基本的な役割があり、複数の市町村立図書館からなるネットワークが確立され利用されています。さらにまなづる図書館は、まちづくりや地域の振興、活性化に大きな役割を担っていると考えます。

問 真鶴の人口当たりの図書館面積は適正ですか。

答 教育長 「図書館の設備及び運営上の望ましい基準」が施行され、公立図書館や私立図書館の設置や管理運営、資料、サービス、職員などについて望ましい基準が示されていますが、図書館の役割や地域の実情が多様であり画一的な量的基準

を設けることは適切でないことから延べ床面積等の数値は示されていません。しかし、生涯学習審議会社会教育分科審議会計画部会の図書館専門委員会ですされた参考資料によれば、まなづる図書館は適正でないことになります。

問 町内に図書館以外で静かに勉強ができる場所がありますか。

答 教育長 自宅や学校以外では町民センターや情報センターなどが考えられるが、静かに集中して学習したい子どもたちのことを考えると難しいと言わざるを得ないです。

問 ハイブリット図書館としての機能拡充を考えていますか。

答 教育長 ハイブリット図書館とは、紙媒体と電子媒体の両方を組み合わせ、利用者のニーズに対応できる図書館のことであると認識しています。現在、インターネット上で蔵書検索や予約、貸し出し期間の延長ができます。より利便性の向上を目指し課題を整理して今後検討していきたいと考えています。

理して今後検討していきたいと考えています。

総務省の労働力調査によると、平成25年から令和5年までの10年間で共働き世帯は200万世帯増加し1278万に。一方、専業主婦世帯は745万世帯から512万世帯に減少し共働き世帯が増加しています。

問 まなづる小学校では、保護者が早朝出勤し登校時間前に学校に行かなくてはならない子どもたちの居場所について検討していますか。

答 教育長 検討していません。教職員の出勤時間は8時、昇降口の開錠は8時5分、児童の登校時間は8時5分から15分の間で、早く登校した児童は昇降口前で待っています。雨が激しい、非常に寒い日などには柔軟に対応しています。2030年4月に予定されている義務教育学校開校に合わせ、朝のこどもの居場所づくり事業を始めたといわれています。

問 魅力的なカリキュラムの編成の内容を具体的に伺います。

答 教育長 9年間での成長を実感できる、興味関心を生かす、主体的な選択・創造・実践が

一般質問



動画は
こちら！
あまの
天野



まさ き
雅樹 議員

新設される義務教育学校建設について

問 現在新設の学校についてハード面を重点に議論されてきましたが、子どもたちの教育は重大な課題です。教育の中心について質問します。特色ある教育とはどんな教育ですか。

答 教育長 「半島まるごと学校」がそれを象徴的に表しています。「あらゆる場を学びの場」を基本に、子どもたちとの関わりを通じて大人も成長し、町の未来づくりに寄与する存在になって欲しいと考えています。

問 魅力的なカリキュラムの編成の内容を具体的に伺います。

答 教育長 9年間での成長を実感できる、興味関心を生かす、主体的な選択・創造・実践が

出来る、一人一人が主役になれることが基本構想となります。

問 ICT教育をどのように推進しますか。

答 教育長 学習支援ソフトを導入し、人工知能機能を搭載したデジタルドリルの導入も検討します。

問 「まなづる未来学」とはどのような教育をするのですか。

答 教育長 「柔軟な教育課程」が大きなテーマです。教科の授業時数を減らし、生活科や総合的な学習の時間を増やすことで個々の興味・関心・意欲を生かした探究的な学習や体験活動を充実させます。最も身に付けてほしい力は非認知能力です。「自分と向き合う力」「自分を高める力」「他者とつながる力」の育成を展開していきたいと考えています。

問 確かな学力の育成を実施するための具体策を伺います。

答 教育長 目標に向かって粘り強く取り組む力、感情をコントロールする力の育成が重

要であり、9年間を見通した系統的な学習指導を行い、小中学校の先生が相互に授業を参観することが容易になります。中学生が小学生の授業をサポートする活動を設けることにより、小学生は学習意欲を高め、中学生は責任感の芽生えと自身の理解を深めることが期待できます。また、小中連携教育の一環として文章を粘り強く読む力、表現する力の育成を共通課題として取り組み、その充実に期待しています。

問 現在の子どものための実態と課題を新学校の教育に反映させますか。

答 教育長 1学年から4学年までを、個に応じた基礎学力の確実な習得期間、5学年から7学年までを、探究的・協働的な学習を充実させる期間、8学年と9学年を将来の夢や自己表現に向かう力を発揮させる期間と位置づけ、家庭や地域と連携を図りながら系統的・継続的な学びにつなげていき、魅力的な教育環境を整えていきます。

問 確かな学力の育成を実施するための具体策を伺います。

答 教育長 目標に向かって粘り強く取り組む力、感情をコントロールする力の育成が重



加藤 龍 議員
りよう 龍



動画は
こちら!
加藤 龍

真鶴町附属機関及び各審議会等について

問 「真鶴町附属機関の設置に関する条例」で付属機関として設置されているもの、又は各種単独の条例において設置されている会議体についてかなりの数が存在しますが、そのうち何割程度の会議体が継続的に開催されていますか。

答 町長 町長部局において附属機関は11機関あり、毎年開催しているのは総合計画審議会、こども子育て会議、指定管理者管理運営状況評価委員会の三機関で毎年、複数年度では上下水道料金審議会が継続して開催されています。

答 教育長 教育委員会は5機関あり、文化財審議

委員会、中川一政美術館運営審議会、学校建設準備委員会の三機関が継続して開催されています。

問 附属機関、各会議体について大枠の議題に違いはあるものの、町としては総じてどのような活用方法を考えていますか。

答 町長 附属機関や各会議体にはそれぞれ

の設置目的があり、その目的を達成するため、町からの諮問への答申や意見の具申、審議事項や協議事項の審議及び協議調査の依頼に対する報告など様々な対応をいただいています。附属機関や各

会議体からの答申、具申、協議意見などを尊重し、行政運営を進めていくべきものと承知をしています。

問 議事録について非公開を原則とする審議会はありますが、ホームページで公開されているもの、閲覧に公開請求を必要とするものなど、リーチの難易度に差がある状態ですが是正する考

えはありますか。

答 町長 行政が行うものですから公開が原則で、求めがある以前に

随時ホームページに載せ、誰でもアクセス出来るのが本来の姿と考えますが、会議等の内容により公表の是非を検討しなければ自由闊達な話し合いが出来るなくなることと想定されます。その仕分けの判断は絶えず行っていくま

す。

問 各会議体の委員選定については、町長や所管の権限によりますが選定の透明性、公平性について、真鶴町の現状をどのように考えていますか。

答 町長 設置目的達成のために必要な委員

等について、学識経験者1名とか町内在住者何名など属性等は規定されており選定の基準はない状態ですが町の権限で選定を行い特段の問題は生じておりません。

一般質問



黒岩 範子 議員
のりこ 範子



動画は
こちら!
黒岩 範子

役場庁舎移転はどうしても進める必要があるのですか

問 役場庁舎は築54年、本体は耐震補強工事も行われ、コンクリート造りの耐用年数は60年、多くの自治体は計画保全で使用期間を85年に設定。あと31年使えます。町民センターは築42年、耐用年数28年、計画保全であと43年使えます。

答 町長 庁舎移転には課題(施設の老朽化・維持管理費の増大・防災拠点としての脆弱性・バリアフリーの未対応)と狙い(町民サービスのため一元対応可能な窓口他)があります。

1998年の税制改正で、鉄筋コンクリート造事務所・建築物の法定耐用年数は60年から50年に変更

されています。

学校建設はどうなりますか

問 役場庁舎移転を急ぐ必要がなければ、現在情報センター3階の町の図書館や町民センターの社会教育機能のほとんどを学校建設に押し付ける必要は無くなります。子どもたちの教育を考える立場から学校建設はこれまでの計画を基本にしながら、幼稚園建設併設が可能かどうか検討し、進めるべきではありませんか。

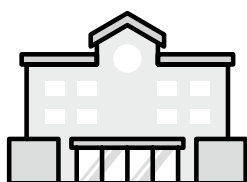
答 町長 私は学校にとっても素晴らしい公共施設を入れたいと思います。教育長は学校の中に今の図書館の機能をすべて入れることは難しいとおっしゃるが、私にはまったく理解できません。

今の図書館では機能が十分ではないので、サービスがきちんとしている図書館を学校図書館と複合化して作りたいというのが私の願いです。現在のまなづる図書館の閉架書

庫に一定の蔵書はおけるので、必要に応じて活用しながら、新しい学校の図書館との役割分担を考えています。

問 現在、町の図書館や町民センターは、場所や利便性から言っても子供から大人まで。幅広い町民に活用されています。町民に開かれた学校にするには必要ですが、すべて新しい学校で行うとしたら子供達の安全面や町民の活用などで無理があるのではないですか。

答 町長 私は全く同意できません。



会議の記録

月	日	会議名	映像配信	議題
8月	13日	議会運営委員会		(1)第3回議会定例会について (2)その他
		総務経済常任委員会	あり	(1)陳情第1号について (2)水道料金改定について (3)その他
	21日	第3回定例会(初日)	あり	※審議結果をご覧ください
	22日	第3回定例会(2日目)	あり	※審議結果をご覧ください
	29日	総務経済常任委員会	あり	(1)ケーブ真鶴の指定管理について (2)町立中川一政美術館について (3)その他
		議員定数及び議員報酬等調査特別委員会	あり	(1)委員会報告等について (2)その他
9月	4日	第3回定例会(最終日)	あり	※審議結果をご覧ください



本紙に関連する会議映像の
再生リストはこちら

一般質問

「議会用語解説」ページを
公開しています！





会議録の閲覧

会議録はインターネット上で
閲覧できます。



誤 正
大正10年 大正12年

訂正文
No.88 2頁内関東大震災の
発生年が大正10年と表記
されていますが大正12年
が正しい発生年です。訂
正させていただきます、お詫
び申し上げます

次回定例会開催案内

次回は
11月26日(水)28日(金)、
12月4日(木)、
5日(金)予定

編集後記

議会だよりの題字募集
にご参加くださった小・
中学生の皆さん、本当に
ありがとうございました。

今年は応募数もぐっと
増え、どの作品にも個性
と想いが込められてお
り、選考会はとても幸せ
な時間となりました。受
賞された皆さん、誠にお
めでとうございます！

また、町議会議員選挙
を経て、広報広聴委員会
も新たなメンバーでのス
タートです。

今期からは「広報」に
加え「広聴」を掲げ、町
民の皆様の声をより広く
深く伺いながら、より開
かれた町政を目指してま
いります。

編集長 堀 杏奈

議会広報・

広聴特別委員会

委員長 山崎佳奈

副委員長 堀 杏奈

委員 齋藤伸子

木村 勇

加藤 龍